



光伝送ケーブル【コネクタ着脱式 / HDMI】

HDFC-200D-XXX

簡単取付ガイド Ver.1.2.0

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの簡単取付ガイドをお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

1. コネクタ取付方法



1. ケーブル側の micro HDMI コネクタをコネクタの文字(DISPLAY/SOURCE)が見えるように、HDMI コネクタを差し込む。
コネクタとケーブル側の表示が同じであることを確認する。
SOURCE…ソース機器側
DISPLAY…シンク機器側

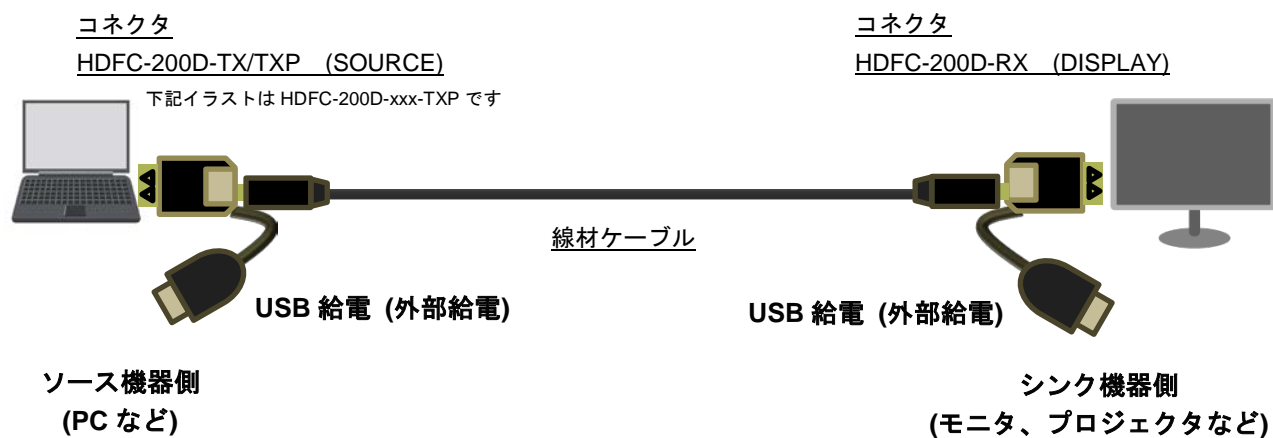
2. microHDMI コネクタに HDMI コネクタを取り付ける。
* コネクタ中心軸に沿ってまっすぐに差し込んでください。



3. 付属の取付ネジを締め、HDMI コネクタに microHDMI のコネクタを固定する。

注：ケーブルの microHDMI コネクタはそのまま機器に接続して使用しないでください。

2. 接続方法



機器によっては下記手順で接続しない場合、映像が正しく表示されない場合があります

1. HDFC-200D の TX/TXP および RX のコネクタを線材ケーブルと接続してください。
※Source/Display の向きを合わせて接続してください。
 2. シンク機器側のコネクタ RX (コネクタに DISPLAY 表記、「To Display(Monitor, TV)」のラベルが付いている方)側の USB 電源を給電し、コネクタのステータスランプが点灯していることを確認してください。
 3. RX 側の HDMI コネクタをモニタやプロジェクタなどのシンク機器の HDMI 端子に差し込んでください。
 4. ソース機器側のコネクタ TX (コネクタに Source 表記、「To Source(PC,DVD)」のラベルが付いている方)を BD や PC などのソース機器の HDMI 端子に差し込み、コネクタのステータスランプが点灯していることを確認してください。
- (注) USB 給電ケーブルつきのコネクタ (TXP) の場合は HDMI 端子に差し込む前に USB を給電してください。
- * USB 電源ケーブルつきのコネクタの場合は、付属の USB 電源アダプタに接続してください。
 - * USB ケーブルはソース/シンク機器に直接接続しないでください。また、本機に付属している USB 電源アダプタ以外は使用しないでください。動作が不安定になる場合があります。

※本製品の HDMI コネクタについて

本製品の HDMI コネクタは機器から抜けにくくするために爪がある構造となっております。本製品を使用した場合、受け側端子にゆるみが生じ、一般の HDMI コネクタが抜けやすくなる場合があります。本製品を使い続ける場合は問題はありませんが、本製品でコネクタの抜き差しを繰り返す場合は、変換アダプタを装着し、受け側機材のコネクタを保護することを推奨いたします。

※HDFC-200D-TXP(ソース/シンク側外部給電タイプ)の使用について

HDFC-200D-TX は HDMI ソースから給電し、+5 V の電圧を利用します。十分な電流供給能力をもったソース機器であることが確認できない場合は HDFC-200D-TXP (TX および RX に USB 電源が付属しているバージョン) を使用してください。TX タイプの場合、**正常に動作するためには 5 V 200 mA 程度必要です。TXP タイプで USB からの給電する場合は 5 V 1 A を供給します。**

- * 中間ケーブルや機器の接続は機器によっては信号の劣化が起こるため、推奨しません。使用する場合は、必ず事前検証のうえ、お使いください。
- * 接続手順を守ったうえで、映像が出力されない場合は、TX 側または RX 側の HDMI コネクタを抜き差ししてください。



株式会社アルバニクス

本 社 〒242-0021 神奈川県大和市中央 7-9-1-1F
TEL: (046) 259-6920
FAX: (046) 259-6930
E-mail: info@arvanics.com
URL: <http://www.arvanics.com>